



地域おこし協力隊活動レポート



地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.22 (担当) ^{きたざき}北崎 ^{あやこ}史子さん

長瀬町のみなさん、こんにちは！地域おこし協力隊の北崎です。

長瀬町に移住をして3度目になる冬を迎えました。やっぱり何度経験しても長瀬の冬は寒い！でも、冬の長瀬の凛として美しい景色や雰囲気もとても好きです。

来年は地域おこし協力隊としての集大成のような1年間にしたいと考えています。

この夏には、長瀬産のブルーベリーや山ルビー、葡萄を使って長瀬ならではの商品を作りました。

ありがたいことに長瀬の生産者さんから信じられないくらいのご協力を受け、長瀬産のフルーツをたくさん使わせていただき、カラフルなフルーツソーダやスイーツを販売させていただきました。自分で作って販売した初めての商品。何度も試作をしましたが、たくさんの嬉しいお言葉を頂いてとっても励みになりました。嬉しかった～！そして、こんなわたしでも「何かを作ることができた！」と大きな自信にもなりました。

そして今後はキッチンカーでのイベント出店や移動販売もしながら町内外で長瀬のPRができればいいな～と構想を膨らませています。

来年は新しく長瀬産の「どどめ（マルベリー）」も使ってフルーツソーダを作りたいと考えています。もし、どどめあるよ～使っていていいよ～とご協力頂ける方がいらっしゃいましたら、教えて頂けると嬉しいです！



今月のいいとこ長瀬

「長瀬町の 色とりどりなところ がスキ！」

(石森 健太くん)

長瀬町の景色はとてもきれいで、月の石もみじ公園の赤い紅葉に光があたると影ができ、もともとの紅葉とは違う景色が見られます。月の石もみじ公園以外にも、自然の博物館の方にある紅葉もまた良かったです。



宝登山神社にも紅葉があり、月の石もみじ公園や博物館と違う色の紅葉が見られました。普段、何気なく見る紅葉も、近くで見ることにより美しく見えました。他にも紅葉がきれいに見えるところはあると思うので、探してみてください。

「長瀬町の 自然 がスキ！」

(黒沢 孝紀くん)

月の石もみじ公園の写真のように、長瀬町にはたくさんの自然があります。秋には、赤・黄・茶色になっていて、とてもきれいです。



そして、月の石もみじ公園の近くには、埼玉県立自然の博物館があり、そこでも長瀬の自然を見ることが出来ます。中には、天井に大きなメガロドンがいて、イノシシやシカなどはくせいがあります。はくせいはとてもリアルで、生きているかのように見えます。外には大きな木があります。秋には黄色くなっていて、とてもきれいでした。ぜひ皆さんも自然の博物館に行きましょう。

「編集者コメント」

長瀬中学校2年生が中学生社会体験チャレンジ事業を行いました。長瀬町役場では、体験の一つとして、広報活動における写真の撮影や今月のいいとこ長瀬の記事を執筆していただきました！



左から石森 健太くん、黒沢 孝紀くん

